

工学系研究科教授会議事要旨

日 時 2020年11月26日（木）午後2時13分開会

議題A

1. 前回議事要旨確認

2020年10月29日の議事要旨（案）を確認し、承認された。

2. 連携研究機構「次世代都市国際連携研究機構」の設置について（資料1）

研究科長から、資料1に基づき、連携研究機構「次世代都市国際連携研究機構」の設置について説明があり、審議の結果、承認された。また、今後の資料修正は研究科長に一任された。

3. 社会連携講座「個別化保健医療」の設置について（資料2）

バイオエンジニアリング専攻長から、資料2に基づき、「個別化保健医療」社会連携講座の設置について説明があり、審議の結果、承認された。

4. その他

研究科長から、12月10日（木）工学系研究科教授会において、役職教授選挙を実施する旨の説明があり、出席の依頼があった。

以上

議題B

1. 前回議事要旨確認

2020年10月29日の議事要旨（案）を確認し、承認された。

2. 准教授採用の件（2件）

精密工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

マテリアル工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

3. 特任准教授（短時間）採用の件

医療福祉工学開発評価研究センター長代理から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

4. 連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」特任准教授兼務（新規）の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」特任准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

5. 連携研究機構「災害・復興知連携研究機構」准教授兼務（新規）の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「災害・復興知連携研究機構」准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

6. 連携研究機構「放射線科学連携研究機構」准教授兼務（新規）の件（3件）

研究科長から、当該専攻等が推薦する候補者がいずれも本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「放射線科学連携研究機構」准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

7. その他

なし。

以上

議題C

1. 前回議事要旨確認

2020年10月29日の議事要旨(案)を確認し、承認された。

2. 社会基盤学専攻社会基盤エンジニアリング・マネジメント講座担当教授に関する件(第3回)

社会基盤学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

3. システムデザイン研究センター「d.lab 協賛事業及び技術研究組合 RaaS 共通基盤研究」プロジェクト担当上席研究員に関する件(第3回)(2件)

システムデザイン研究センター長代理から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

4. 総合研究機構「次世代空調技術の創成」社会連携講座担当特任教授兼務(新規)の件

総合研究機構長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

5. 総合研究機構「革新的コーティング技術の創生」社会連携講座担当特任教授兼務(新規)の件(2件)

総合研究機構長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

6. 任期付教授の再任に関する件(5件)

建築学専攻長、航空宇宙工学専攻長、マテリアル工学専攻長、原子力専攻長、総合研究機構長から、当該専攻等の対象教授5名の略歴、研究業績等について説明があり、投票の結果、再任が認められた。

7. 人工物工学研究センター「ヒューマンモーション・データサイエンス」社会連携講座担当上席研究員(短時間)に関する件(第3回)

研究科長から、当該センターが推薦する候補者が本研究科の教員であったことを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、人工物工学研究センター「ヒューマンモーション・データサイエンス」社会連携講座担当上席研究員(短時間)について説明があり、審議の結果、推薦が承認された。

8. 特任教授兼務(新規)の件(2件)

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者がいずれも本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、特任教授兼務(新規)について説明があり、審議の結果、承認された。

9. 連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」教授兼務（新規）の件（7件）

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者がいずれも本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
10. 連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」特任教授兼務（新規）の件
研究科長から、当該センターが推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「スポーツ先端科学連携研究機構」特任教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
11. 連携研究機構「災害・復興知連携研究機構」教授兼務（新規）の件（2件）

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者がいずれも本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「災害・復興知連携研究機構」教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
12. 連携研究機構「放射線科学連携研究機構」教授兼務（新規）の件（7件）

研究科長から、当該専攻等が推薦する候補者がいずれも本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「放射線科学連携研究機構」教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
13. 連携研究機構「不動産イノベーション研究センター」教授兼務（新規）の件
研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「不動産イノベーション研究センター」教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
14. クロス・アポイントメント制度適用者の適用期間延長等の件（3件）

研究科長から、クロス・アポイントメント制度適用者の適用期間延長等について説明があり、審議の結果、承認された。
15. 特任教授プロジェクト変更の件
研究科長から、特任教授プロジェクト変更について説明があり、審議の結果、承認された。
16. その他
なし。

以上